

# ウラナミシジミ

## 発生条件

成虫は3月頃から現れ、9～11月に発生が多くなる。夏季を高温少雨で経過した年には多発する傾向がみられる。



**被害**  
幼虫が莢の中に食入して子実を食害する。食入孔は小さく、見つけにくい。



**莢の中の幼虫**  
暗黄緑色で、背中がまるい小判形。老熟幼虫は体長約15mm。



**卵**  
花や蕾に1粒ずつ産み付けられる。わずかに青みを帯びた白色で、扁平な饅頭形。



**成虫**  
開張30～35mmの青紫色の小さな蝶。エンドウ開花時に多数飛来して産卵する。